

宇治市植物公園の現状について

1. 宇治市植物公園の概要

(ア)施設の概要(位置、面積、主要施設等)

<p>〈所在・面積〉</p> <p>所在 : 京都府宇治市広野町八軒屋谷25-1</p> <p>面積 : 約10ha</p>																									
<p>〈主要な施設〉</p> <p>① 緑の館</p> <p>鉄筋コンクリート造、床面積1,692㎡</p> <p>1階は展示スペースや休憩コーナー、喫茶コーナーなど</p> <p>2階はライブラリー、緑の相談所、研修室などを備える。</p> <p>② 花と水のタペストリー</p> <p>日本一を誇る大規模立体花壇。幅62m高さ18mの壮大な雛壇に3675基のプランターを並べ、季節に合った植物で錦絵模様を織りなす。</p> <p>※平成30年度より、毎年4回実施していた絵柄更新を休止し、9月頃より常緑化する予定となっている。</p> <p>③ 観賞温室</p> <p>鉄骨造、床面積1,622㎡</p> <p>熱帯・亜熱帯の植物を約650種展示している。</p> <p>④ レストラン蝶々</p> <p>無料区域に位置しており22時まで営業(植物公園の開園時間は17時まで)</p> <p>⑤ 駐車場</p> <p>普通車200台、バス3台、身体障害者用車両4台</p>																									
<p>〈利用料金〉</p> <p>① 入園料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>個人</th> <th>団体(20名以上)</th> <th>年間パスポート</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大人</td> <td>600円</td> <td>500円</td> <td>1,800円</td> </tr> <tr> <td>小人(小・中学生)</td> <td>300円</td> <td>250円</td> <td>900円</td> </tr> <tr> <td>幼児</td> <td>無料</td> <td>無料</td> <td>無料</td> </tr> </tbody> </table> <p>※宇治市内居住の70歳以上の方や身体障害者手帳をお持ちの方は無料</p> <p>※平成30年7月1日より、入園料を約25%引き上げている。</p> <p>② 駐車料金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>料金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通車</td> <td>400円</td> </tr> <tr> <td>大型車</td> <td>1,500円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※その他、研修室等の貸館もあり。</p>				区分	個人	団体(20名以上)	年間パスポート	大人	600円	500円	1,800円	小人(小・中学生)	300円	250円	900円	幼児	無料	無料	無料	区分	料金	普通車	400円	大型車	1,500円
区分	個人	団体(20名以上)	年間パスポート																						
大人	600円	500円	1,800円																						
小人(小・中学生)	300円	250円	900円																						
幼児	無料	無料	無料																						
区分	料金																								
普通車	400円																								
大型車	1,500円																								
<p>〈その他〉</p> <p>① アクセス</p> <p>京都京阪バス停留所「植物公園」がある。JR・近鉄電車・京阪電車などの最寄駅からもバスの利用が可能。徒歩なら最寄駅から20分程度は必要。</p> <p>② 近隣施設</p> <p>京都府山城運動公園(太陽が丘)、立命館宇治中学校・高等学校、鴻巣山運動公園など。</p>																									

〈沿革〉

平成2年2月9日

市制40周年記念事業として、総合公園としての事業採択を受け、都市緑化植物園の整備を目的とする都市計画を決定

平成3年1月16日

事業認可

平成3年3月27日

折居国有林(市街化調整区域)94,639.59㎡を建設用地として取得

平成3年度

工事着手

平成5年度

汚水処理場完成

平成6年度

管理棟、温室、フラワーブリッジ、花の広場完成

平成6年10月30日～11月6日

全国都市緑化京都フェアのサテライト会場として温室公開

平成7年度

花と水のタペストリー、野外便所・休憩所完成

平成8年度

駐車場周辺、サイン整備工事完成

平成8年10月26日

宇治市植物公園開園

平成9年3月13日

都市公園設置公告

平成10年度

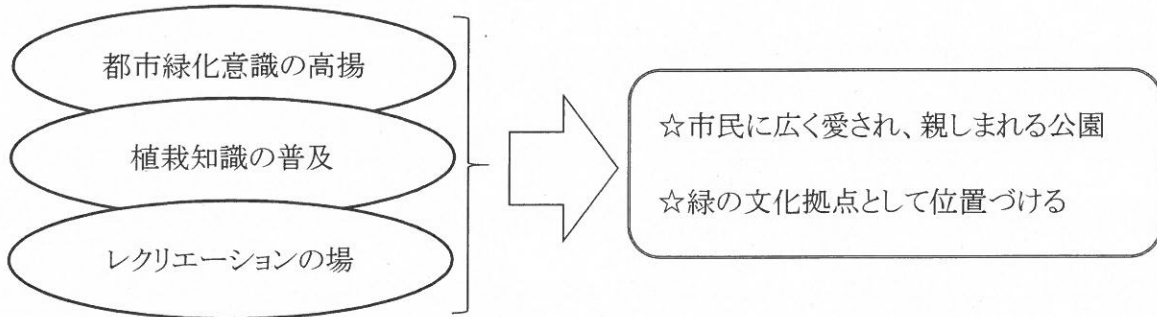
レストラン・売店完成

平成11年4月

レストラン・売店オープン

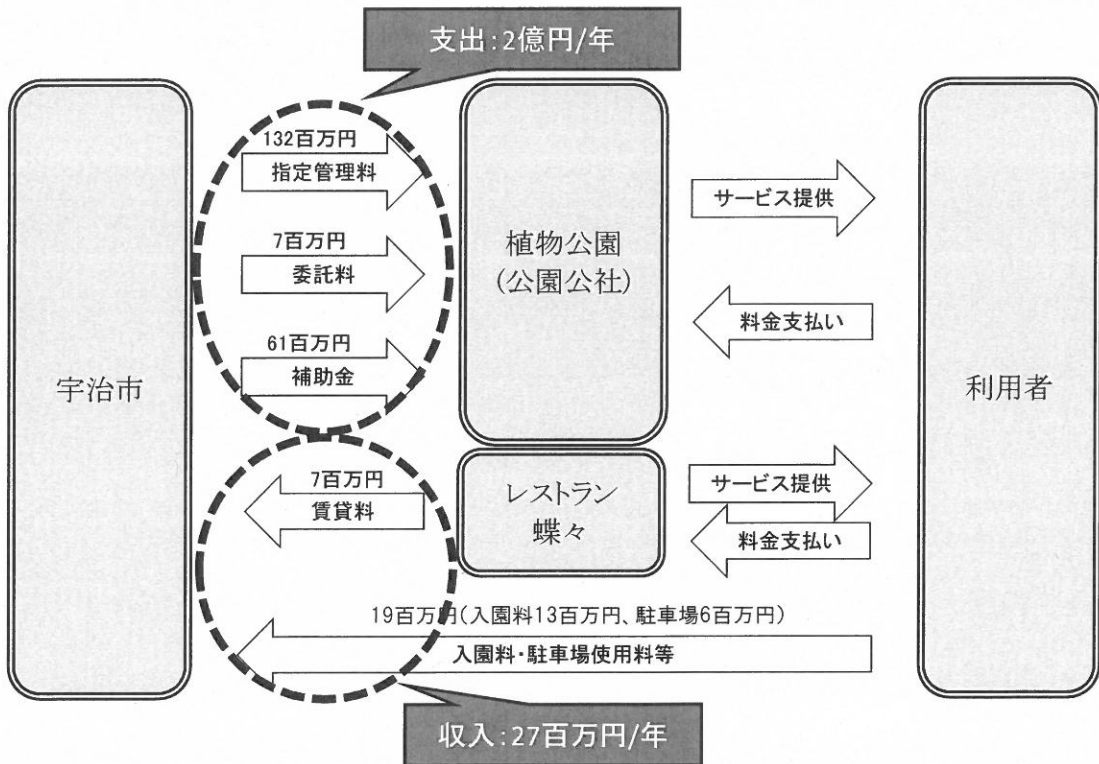
(イ) 公園の設置目的

宇治市植物公園は、市民に都市緑化の必要性とその効果に対する正確な情報の提供、市民の都市緑化意識の高揚及び植栽知識の普及等を通して都市緑化の推進に資することを目的に整備。



(ウ) 植物公園の経営状況

① 収支構造(平成28年度)

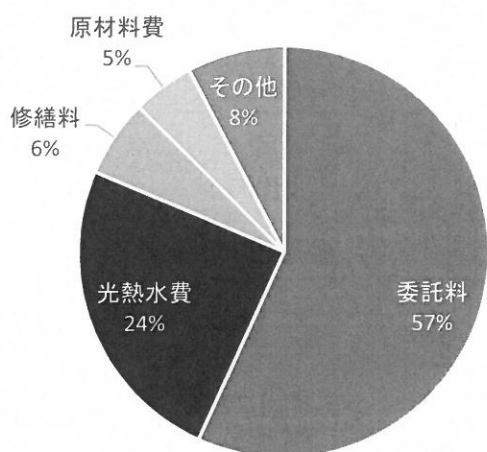


※ 支出のうち、「指定管理料」は維持管理に要する経費のうち、人件費を除いたものであり、植物公園職員の人件費は「補助金」として計上。

※ 支出のうち、「委託料」の内訳は下記のとおり。

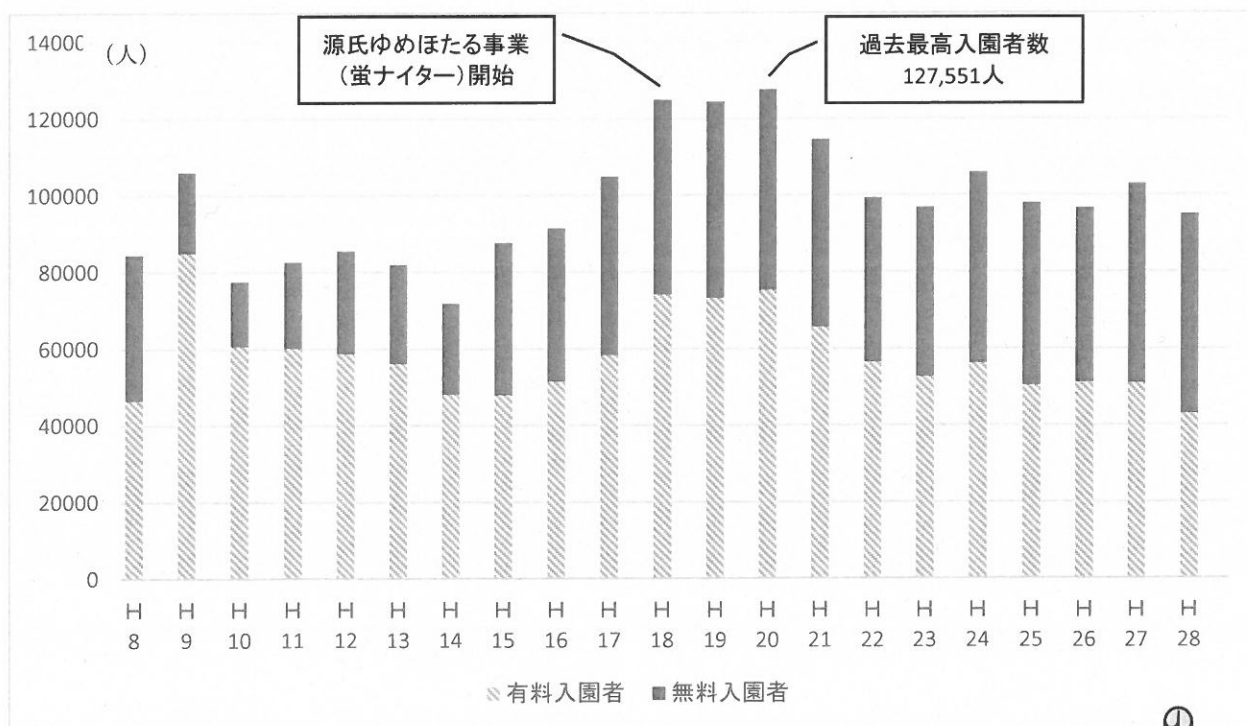
- ・ みどりのボランティアコーディネーター事業委託: 2,060千円(平成30年度予算同額)
- ・ 源氏ゆめホテル事業委託: 4,300千円(平成30年度予算は3,650千円)
- ・ 緑化フェア委託: 1,350千円(平成30年度は事業休止)

② 植物公園指定管理料の内訳(平成28年度)



委託料が最も多く、次いで光熱水費が多い。委託料は園路や温室の植栽の維持管理委託費が多くを占めており、光熱水費は電気料金と水道使用料で、電気料金が8割以上を占めている。

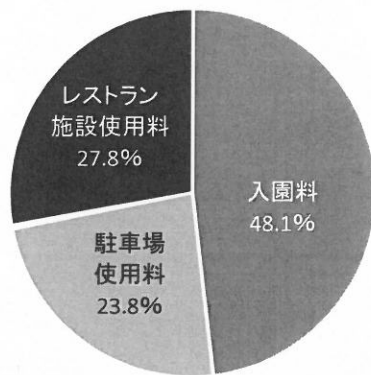
③ 来園者数の推移



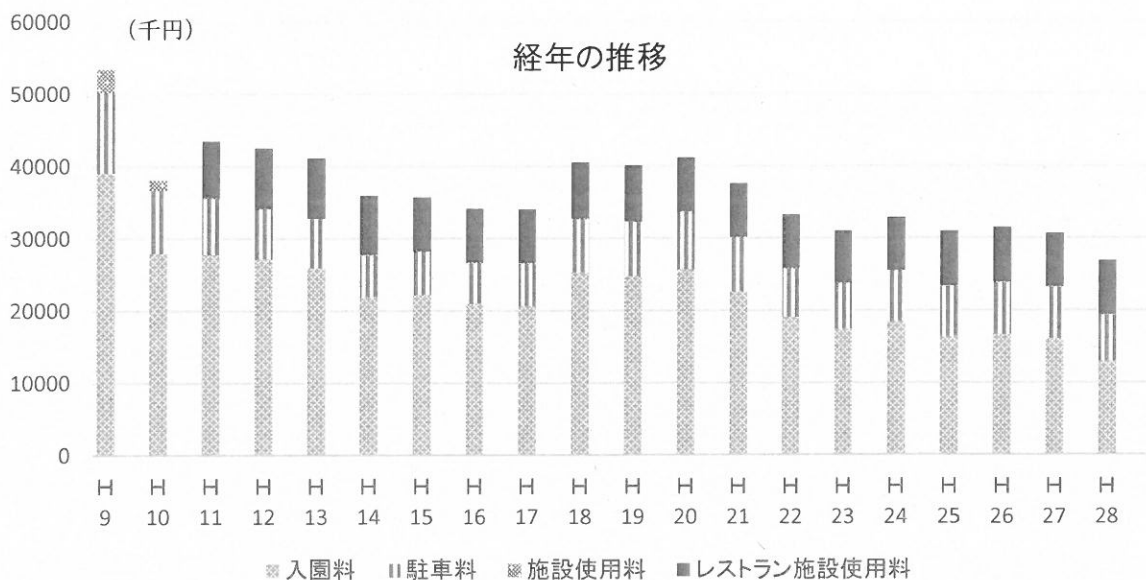
開園後は年間8万人前後で推移していたが、平成14年度に事業見直しを行い「源氏ゆめほたる事業」などに取り組んだことで平成18年度には年間12万人を超えた。近年は10万人前後で推移している。

④ 植物公園の収入内訳

平成28年度



項目	金額
入園料	12,911千円
駐車場使用料	6,384千円
施設使用料	84千円
レストラン施設使用料	7,455千円
計	26,834千円



入園料は年によって増減があるが、減少傾向にある。駐車場使用料及びレストラン施設使用料は比較的安定している。

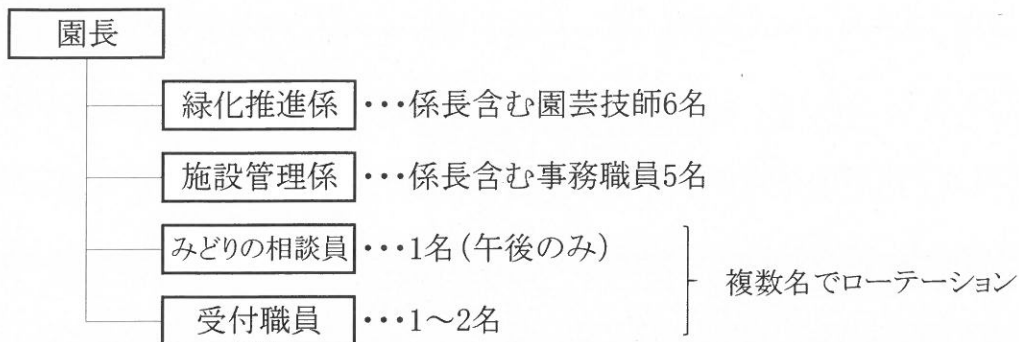
(エ) 施設の管理運営

① 管理運営の手法

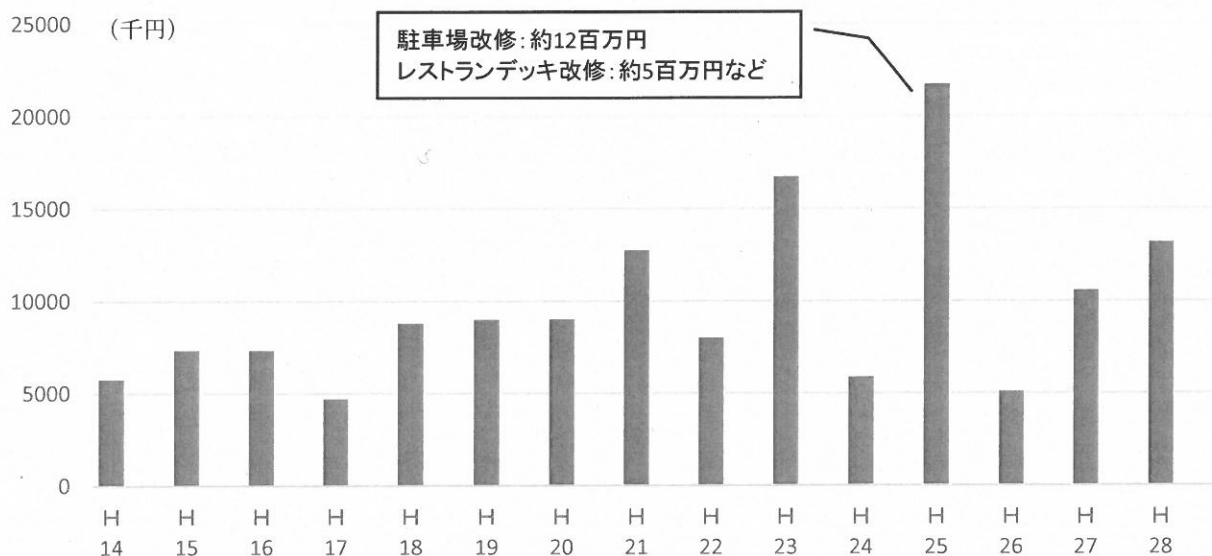
指定管理者制度を採用し、「公益財団法人宇治市公園公社」が維持管理業務を行う。平成29年度より、5年間の指定管理期間として基本協定書を締結しており、平成33年度末までは同公社が指定管理者となる。

なお、レストラン蝶々は別の民間事業者が運営しており、都市公園法第5条の「公園管理者以外の者の公園施設の設置等」に基づき、別途、市がレストラン施設の管理を許可している。

② 管理運営の体制

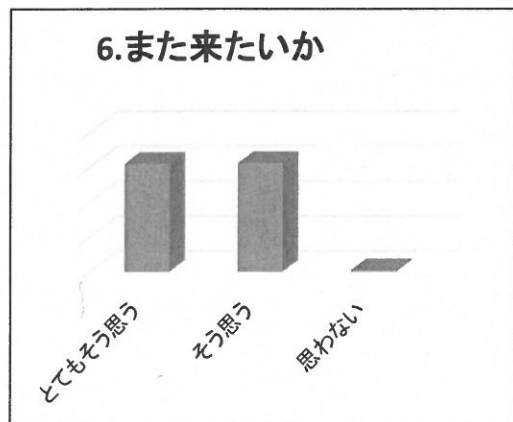
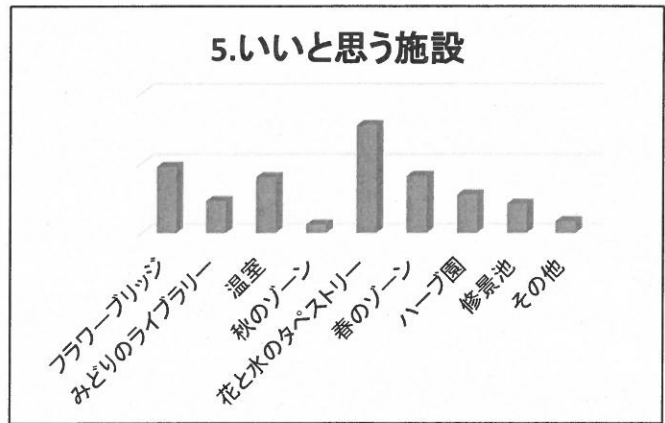
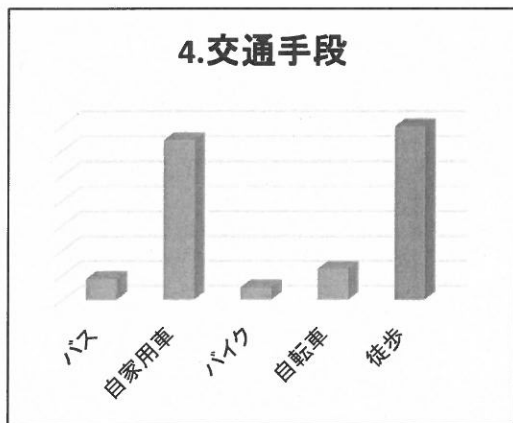
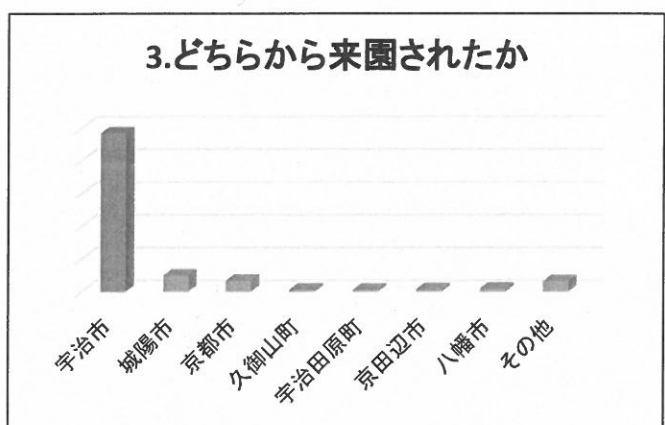
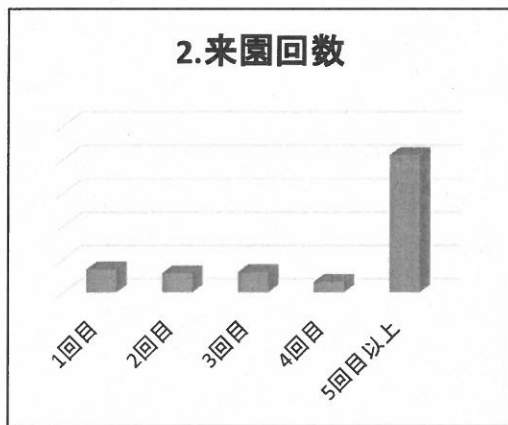
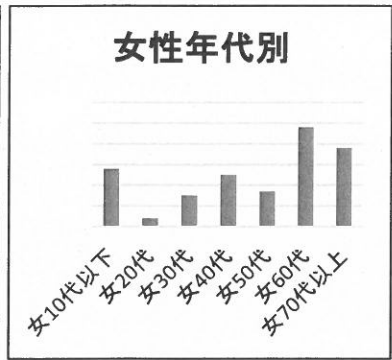
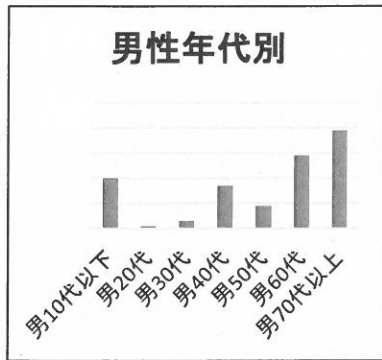
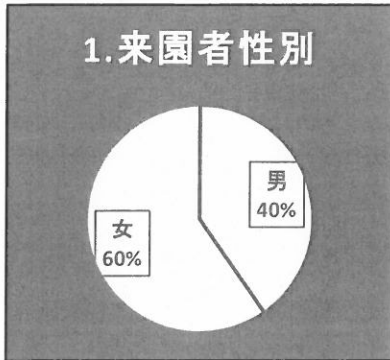


(オ) 老朽化等に伴う修繕費の状況



来園者アンケート

(毎年4月下旬に実施している緑のウォークラリーでのアンケート結果(H29・H30を平均して集計))



- ### 7. あったらいいなと思う施設など (H30のみ)
- ・ 飲食店、お土産屋さん
 - ・ ゆっくり休憩できる場所
 - ・ 子供の遊び場
 - ・ 楽しいイベント
- などが特に多かった。